

承認番号	3909
研究課題名	血漿オメンチン濃度と肥満，糖脂質代謝異常および動脈硬化との関連性の検討
研究の意義・目的	オメンチンはヒトの内臓脂肪組織より多く分泌される蛋白として最近同定されました。細胞や動物実験の成績からはオメンチンが糖尿病や動脈硬化に対して予防的に働く可能性が示されております。しかし実際にヒトの体内でオメンチンが肥満，糖尿病，脂質異常といった生活習慣病や動脈硬化に対してどのように関わっているのかは今のところ明らかではありません。本研究で健常者と2型糖尿病患者の血漿オメンチン濃度と肥満，糖尿病，脂質異常および動脈硬化との関連性を明らかにすることにより，糖尿病などの生活習慣病や動脈硬化の予防に貢献しうる重要な研究になると考えております。
研究期間	承認後（2017年11月30日承認）～2027年12月31日（西暦）
研究対象者の範囲	①2009年1月1日～2017年5月10日に大阪市立大学医学部附属病院生活習慣病・糖尿病センターを2型糖尿病の教育・検査・治療のために受診（入院または通院）された方のうち「疫学的方法並びに遺伝子解析を利用した糖尿病及び動脈硬化に関する研究」の参加に同意された患者様， ②2015年4月1日～2022年12月31日に大阪市立大学医学部附属病院先端予防医療部附属クリニックMedCity21での人間ドックを受診された方のうち，生活習慣病，メタボリックシンドローム，動脈硬化検査を行い，かつバイオレポジットリ構想への包括的同意をして頂いた受診者様。
利用又は提供する試料・情報の項目	血液，尿，肥満・糖尿病・動脈硬化関係の検査データ，診療記録
利用者の範囲	<input checked="" type="checkbox"/> 自施設のみ <input type="checkbox"/> 共同研究機関に試料・情報を提供する → 「共同研究機関の情報」にも記載が必要 <input type="checkbox"/> 共同研究機関から試料・情報の提供を受ける → 「共同研究機関の情報」にも記載が必要 <input type="checkbox"/> 自施設が共同研究の代表施設である <input type="checkbox"/> 他施設が共同研究の代表施設である → 「代表施設のURL」を記入してください。 <input type="checkbox"/> 試料・情報を公表する → 「試料・情報を公表する方法」を記入してください。
試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称	大阪市立大学大学院医学研究科代謝内分泌病態内科学 職名：講師 氏名：森岡 与明
拒否機会の保障	本研究の対象者の方は，問い合わせ先に連絡することによっていつでも本研究への参加を拒否することができます。また，研究への参加を拒否されても，診療に関する不利益等を受けることは一切ありません。
拒否を受け付ける方法	〒545-8585大阪市阿倍野区旭町1-4-3 大阪市立大学大学院医学研究科代謝内分泌病態内科学 担当者：森岡 与明 電話：06-6645-3806，FAX:06-6645-3808